

健全な組合運営に努めるとともに 皆さまの健康を守る 保健事業を推進します

2月18日に開催された第99回組合会で、当組合の平成28年度予算と事業計画が承認・決定されましたので、その概要をお知らせします。

わが国の経済は、ここ数年来の円安・株高の影響により雇用の改善と賃金の上昇がもたらされましたが、個人消費の拡大とまでは至らず、本格的な景気回復にはまだ時間を要する状況です。社会保障制度に目を向けますと、昨年5月には持続可能な制度の構築を目指した医療保険制度改革関連法が成立しました。しかし、その中心は国民健康保険の財政基盤強化策にとどまり、健康保険組合にとっては高齢者医療制度等への納付金負担が増加することが懸念されています。

現在、多くの組合は平成20年度の高齢者医療制度創設以降、増加し続ける納付金により収支の悪化を余儀なくされており、保険料率の引き上げや積立金の取り崩しで負担増に対応しているのが実情です。

また、現役世代の減少、高齢化や医療技術の高度化による医療費の増加、団塊世代の前期高齢者化による納付金の増加、そして本年10月からの短時間労働者への健康保険適用拡大、平成29年度からの後期高齢者支援金の全面総報酬割導入などで、健康保険組合の財政状況は今後も予算を許さない状況にあります。

このような状況の下、当組合の平成28年度予算編成をみますと、予算総額は19億4412万円となり、保険料収入を18億9433万円と見込んでいます。一方、支出では医療費等の支払いにあてる保険給付費を8億7521万円、高齢者医療制度等への納付金総額を6億7742万円と見込みました。この2つの支出で保険料収入の約82%を占めておりますが、幸いなことに平成28年度は経常収支出差引額1億1835万円となります。

当組合といたしましては、平成28年度も医

予算総額 19億4,412万円

平成28年度 収入支出予算概要表

▼収入

科 目	予算額(千円)	被保険者1人当たり額(円)
保 険 料	1,894,332	541,238
国庫負担金収入・他	478	136
調 整 保 険 料 収 入	26,554	7,587
国 庫 補 助 金 収 入	1,207	345
財政調整事業交付金	20,443	5,841
雑 収 入	1,106	316
合 計	1,944,121	555,463

▼支出

科 目	予算額(千円)	被保険者1人当たり額(円)
事 務 費	59,892	17,112
保 険 給 付 費	875,205	250,059
納 付 金	677,415	193,547
前期高齢者納付金	282,125	80,607
後期高齢者支援金	367,278	104,937
病床転換支援金	2	1
退職者給付拠出金	28,005	8,001
老人保健拠出金	5	1
保 健 事 業 費	160,803	45,944
財政調整事業拠出金	26,554	7,587
還付金・連合会費・積立金・雑支出	5,663	1,619
予 備 費	138,589	39,597
合 計	1,944,121	555,463

経常収入合計	経常支出合計	経常収支差引額
1,897,122千円	1,778,768千円	118,354千円

平成28年度 収入支出予算概要表(介護保険分)

▼収入

科 目	予算額(千円)	介護保険第2号被保険者たる被保険者等1人当たり額(円)
介 護 保 険 収 入	168,630	102,200
雑 収 入	11	7
合 計	168,641	102,207

▼支出

科 目	予算額(千円)	介護保険第2号被保険者たる被保険者等1人当たり額(円)
介 護 納 付 金	150,172	91,013
介護保険料還付金	79	48
雑 支 出	1	1
予 備 費	18,389	11,145
合 計	168,641	102,207

※端数処理等のため合計は合わない場合があります。

収支のわりあい

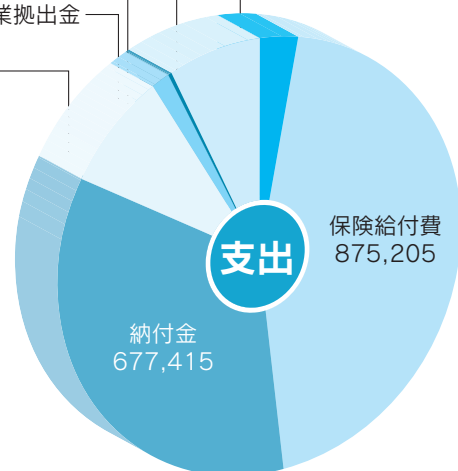
(単位:千円)

調整保険料収入 26,554
国庫補助金収入 1,207
財政調整事業交付金 20,443
国庫負担金収入・他 478
雑収入 1,106



収入合計 1,944,121

還付金・連合会費・積立金・雑支出 5,663
財政調整事業拠出金 26,554
保健事業費 160,803
予備費 138,589
事務費 59,892



支出合計 1,944,121

療費適正化・適用適正化の推進に取り組み、組合運営の健全化に努めてまいるとともに、疾病予防や医療費の抑制を図るため、データヘルス計画に基づいた保健事業を推進してまいります。

皆さまにおかれましても、特定健診・保健指導をはじめ当組合が実施する健診事業を活用され健康にご留意いただきますようお願い申し上げます。

